

インデックスグループ社内報

超 広 報

Super Public Information

2023

01

第52号

C O N T E N T S

- インデックス新年の抱負
- INDEX INTERVIEW
- 2021年の一文字
- 教えてあなたのトレンド
- 技術の窓
- INDEX NEWS

The best way
to predict
the future is
to create it.

未来を創造する

word : Abraham Lincoln

社長コラム



新年あけましておめでとうございます！！

2023年、令和5年、卯年。

サッカーワールドカップも熱く盛り上がり粘り強さを見せてくれた日本。次はラグビーワールドカップが楽しみです。コロナ禍は第七派、第八派と一向に収束する気配がない中、経済を元に戻そうとしている状況下からの年明けとなりました。

わがインデックスグループの前期はとても厳しい中、連続黒字が途絶えそうになりましたが、社員達の頑張りのお陰で連続黒字経営を維持することが出来ました。

今年も心新たに社員一丸となって「良い会社」から「強い会社」に黒字経営を継続し、ステップアップすることを誓います。

さて、私個人の昨年抱負「寄り添う」を少しだけ振り返りますと、あまり出来ていない気がしました。

自己評価でも出来ていないので、行動目標として今年も更に意識して行動したいと思います。

そして今年の抱負は「明珠在掌」（めいじゅたなごころにあり）にします。

“本当に価値のあるものは、もう既にあなたの手のひらにある”という意味です。

私は、昨年幼い最愛の孫を無くしました。妻、親、子、孫、家族、親友、恩師など亡くして分かることがあります。それは、突然訪れる大切な人の死が如何に辛いものなのか、ということです。

そんな辛い経験を乗り越えるためにも、日々、感謝しながら自分も会社も成長していかななくてはならないと痛感します。

こんな言葉があります。

『10年やり続け、少し力が付いたと感じ、20年やり続けて、人の凄さが見えて来た。

30年やり続けて、自分の未熟さに気付いた。

気付いたら、視野が広がり、自然と人にやさしくなり、当たり前のことに感謝出来る様になった』私も60歳を超えやっとこの言葉の意味が本当に納得できる様になった気がします。

さて、今年はどんな年になるのか楽しみでなりません。インデックスグループは25期に入ります。

「社員が主人公の企業」を目指して20年余り、社員に任せられる企業に成長してきました。

少し寂しい気持ちですが、自分に「これで良いのだ」と言い聞かせております。

よって、今年2023年の抱負は「明珠在掌」にしました。最後まで読んで頂き感謝です。

多くのお客様やビジネスパートナー様に支えられ社員に守られながらここまで来ました。

本年も社員と一丸なり邁進して参りますのでご指導ご鞭撻を宜しくお願い致します。

荻谷 邦彦

株式会社
インデックス
代表取締役
印

INDEX INTERVIEW VOL.9

インデックスの仲間たちのことを
もっと知ってもらいたい！
今回はこの方にお話を聞きました。

SPDチーム 係長 **神納 武** さん



Q1

仕事をする上で大切にしていることは？

お客様に喜んで貰えるように取り計らい、
お互いの生産性を上げ、
WIN-WINの関係を構築すること。

Q2

仕事にやりがいを感じるのはどんなとき？

1つの行動または対応で複数の人や物事が
効率良く廻る時、
またそのような事を考えて対応する時。

Q3

若手に向けた仕事のアドバイス

事に仕えることをし、納得して賃金を頂けるよう、
自身が出来ることをはっきりとし、スキルをみがき
つつ、無理のないように取り組んでほしい。

神納さんのプライベート

- 1 趣味 釣り（主に海釣り）、料理、苔リウム
- 2 2023年の抱負 5Kg痩せる。80cmのブリを釣る。
- 3 オススメしたいこと

小さい空間に自然を再現できる苔リウムは初心者
にも作りやすく、おしゃれな植物インテリアとし
ても人気があり、ちょっとした癒しにもなります。
自然や植物が好きな人は是非！

初めてヒラマサを
釣って、
感動して震えて
いる写真
（伝わらない！）





2022年を表す漢字一字



命

▲荻谷社長
死に直面する機会が多く、
「命のあつなさ」「命の重大さ」
をひしひしと感じた年であった。

歩

▲近藤部長
出掛ける先々でたくさん歩いたので
(1万歩超えや一番多くて3万歩超え
でした。)

慌

▲杉浦部長
2022年の初めに子供が生まれてプ
ライベートが慌ただしい一年でした
。

祝

▲片岡さん
自分の入籍や結婚式、初産の誕生、
友人たちの結婚式、祝い祝われる年
でした。

新

▲森さん
新居購入、新しい現場と公私ともに
新しく始まったことが多い一年だっ
たためです。

健

▲青木課長
子供と家族、そして自分の健康の
ありがたみを実感した年でした。

買

▲秋野さん
2022年は、車を買ひ替え、携帯を
買ひ替え、趣味関係に全力でお金を
つぎ込んだため。

学

▲池谷さん
様々な現場に行ったことで沢山の人
に出会い、色んな人との会話で考え
方は色々あると改めて学びました。

衝

▲竹内さん
ウクライナ侵攻、安倍元首相銃撃、
物価高と、とにかく衝撃だらけの
一年でした。

太

▲神納係長
なにかと食べ物が気になり、太った
一年となりました。

新

▲佐藤さん
脱ペーパードライバーに向けて、
練習を始めました。

口

▲杉野さん
今までの枠に収まる安定した一年で
した。来年は興味が打ち込む凸凹な
一年にしたいです。

送

▲安倍さん
年内に実行できず、2023年に送り
バントした事項が多かったのだ。
諦めた訳では、ない。

学

▲服部さん
新しい知識や技術を学びながら開発
をしたりと、多くのことに挑戦し、
学ぶことができた一年でした。

税

▲出口さん
ふるさと納税を始めてみました。
色々なグルメが納税しながら楽しめ
るので、おいしく、お得です。

金

▲中川さん
ゴールデンなコンテンツにハマって
弾丸旅行したりブラインド商品に一
喜一憂しました。楽しかったです。

成

▲渡辺さん
学生から社会人になり技術的にも
人間的に大きく「成長」できた年と
なりました。

緩

▲金森さん
「これだ」とか決めてたラインが全
部守れなかった年でした。

#教えてあなたのトレンド📷

SPDチームの片岡です。

冬の定番料理と言えば鍋。この冬は週に1~2回のペースで鍋を食べています。作るのも楽、洗い物も楽、最高ですね。吹きこぼすと地獄を見ますが。肉と野菜がバランス良く摂れるため健康にも良いですし、鍋の素が沢山あるので飽きずに食べられるのもありがたいです。

今回は、様々な鍋の素を食べた私の『この冬オススメする鍋の素』を紹介したいと思います。あくまで個人の感想となりますが、今晚の夕飯どうしようと思った時に活用していただけたらと思います。



◀野菜をいっぱい食べる しゃぶ鍋スープ (ダイショー)

既に4回は食べました。
ゆず塩味のスープが美味しく、
水菜とネギは絶対に入れて食べて
もらいたい一品です。野菜に合う
ので沢山食べてしまいます。



◀コク旨悪魔の肉鍋用 スープ (モランボン)

名前負けしない魅惑の豚骨スープ
に箸が止まらなくなります。
豚バラとニラを大量投入するのが
GOOD。ニンニクもおすすめです。
しめはラーメンでもうどんでも！



◀博多もつ鍋スープ だし醤油 (ダイショー)

ダイショーからはもつ鍋スープが
いくつも出ていますが、
このにんにくが効いただし醤油を
ぜひ一度食べていただきたい。
店頭であまり見かけませんが…



◀コク旨スープがからむ バターチキンカレー (モランボン)

カレーを鍋にしなくても…と思い
ましたが、これが意外と美味しい
んですね。たまには気分を変えて
みようかなと思ったら試してみ
てください。しめはうどん派です。



◀瀬戸内レモン鍋つゆ (日本食研)

牡蠣を食べるためだけに作られた
のかってくらい牡蠣に合います。
野菜には合いますが肉にはあまり
合わないの、魚介鍋を食べたい
時に選ぶと良いと思います。



◀メまで美味しい ごま豆乳鍋つゆ (ミツカン)

定番中の定番で、誰もが一度は
食べたことがあると思います。
子供から大人まで美味しくいただ
ける優しいスープ。肉にも魚にも
合います。しめは雑炊が好きです。

体の中から温まり内臓が温められることで代謝アップが期待できることや、「煮る」調理方法で作るため調理で油を使用することが少なく不要な脂質の摂取を抑えることができ、野菜キノコ類による腸内環境改善の効果もあります。また、ビタミンやミネラルが豊富な野菜を無理なくたくさん食べられることで美肌効果もあるなど、鍋は健康に良くダイエットに向けた料理と言われています。ちなみに私は今のところダイエット効果を感じていません。

ともかく鍋は素晴らしい料理です。皆さんもこの冬は鍋を堪能してみてください。

オススメの鍋の素があれば教えていただきたいです！

技術の



第21 講座

『技術の窓第21講座』を担当します、杉野@DAMチームです。

今回はまだ先だと思っていたけど、実は近いのかもしれない、そんな未来のお話です。

話題は人工知能（AI:Artificial Intelligence）で、AIは1950年あたりから研究が始まり、紆余曲折を経て今に至るのですが、ChatGPT（詳細は下記）の登場により、そろそろ次の段階が見えてきたように感じました。それは『指示待ち人間レベルの知能の実現』という段階です。

ChatGPTとは、入力に対してAIが自然な文章を返してくれるサービスです。簡単な指示から複雑で多岐にわたる話題まで、論理的に返答してくれます。

（内容は誤っていることもあります）用語の説明や文章の要約、物語作成等色々できます。ChatGPTのサイトで試してもらえればわかりますが、「会話が成り立っているな」「人間っぽいな」と感じさせる仕上がりです。

検索という側面から見れば、ChatGPTは破壊的イノベーションと言えます。現状では出鱈目な場合もありますが、検索（質問）内容に対して答えを返してくれます。答えの無い問いについては、時に思ってもみなかった切り口の返答で視野を広げてくれたりと、まるで人と話しているよう。その性能は、改善されていけば従来の検索エンジンを喰らう可能性を秘めていると言えるでしょう。

現にGoogleは、その可能性を重大と捉え、コードレッドを宣言してこれからのビジネスモデルの検討を始める程です。

汎用人工知能と呼ばれるような、人間のように汎用性があり能動的に世界と関われるAIはまだ先です。

しかしChatGPTの進化の先にあるであろう、指示さえあれば『特定分野において一般人レベル以上の成果』とでも呼べるものを返してくれるAIは、思いのほか早く実現しそうです。早ければ2020年代後半から登場してくるという意見も見られます。

すると、きっとその頃にはAIによって、僕達が世界を理解する方法も変わり始めています。

今まで僕たちは学問を通して世界を理解してきました。生物学を通して生物を、建築学を通して建物を、心理学を通して人を理解してきました。コンピュータは分析等を行う補助ツールでした。しかしAIが進化するに連れ、その形式では追いつかなくなります。

音楽をリアルタイム以上の速度で作成できる現代ですが、それが学問的発見においてもできるようになれば、僕たちは問答無用で置き去りにされます。

1日に何万もの論文を読めないからです。

次第に人智が追い付かない世界の様相が算出され始め、AIという媒体を覗くことでのみ観測・理解できたつもりになる、そんな世の中が到来するでしょう。

……さて。ではそんな世の中において、僕たちは何をして生きればいいのか、どう幸せを追い求めるべきなのか。

それは……おっと、余白が足りないようです。残念ながらここまでです。

4月からの新入社員1名確定

2022年10月15日に内定式が行われ、2023年4月よりインデックスグループに新しい仲間が増えます。内定式後の交流会にて社員全員の自己紹介を行いました。入社される川口さんに限らず、既存社員同士でも、もっともっとお互いのことを知ってもらえたらと思います。会社全体での食事会や社員旅行の実施はまだ難しいかもしれませんが、コミュニケーションツールを活用し、インデックスの社風である『性別年齢分け隔てなく仲が良く楽しい会社』を大切にしていっていただきたいです。



経営管理からのコメント

新年明けましておめでとうございます。年末年始休暇は楽しく過ごされましたか？さて、12月末で2022年度の人事考課が終了し、1月から新しい目標に向けてスタートを切りました。皆さんそれぞれ個人目標をたてられたと思います。今年度からは自己アピールの項目も追加されましたので、計画的に目標を達成できるよう日々を過ごしてくださいね。

次号、超広報 第53号の発刊は、
4月の社員研修会での発行となります。

超広報表紙写真募集！！

超広報の表紙を飾る写真を募集しています。
人に見せたいあなたのとっておきの瞬間、
思わず笑顔になるような写真をお待ちしております。
写真は片岡宛てにお送りください。
(メールアドレス・チャットワーク・LINE どれでも大丈夫です)
ご質問は片岡までお願い致します。

